

## 独メッセ・デュッセルドルフ、2020年度業績を若干の上方修正で発表 バーチャルによる付加価値を備え、デュッセルドルフでのメッセ再開にも期待の声。

Messe Düsseldorf GmbH (メッセ・デュッセルドルフ社、代表取締役社長ヴォルフラム N・ディーナー) は 2020 年度の業績を発表しました。

メッセ・デュッセルドルフ社の売上高は 1 億 2600 万ユーロで、業績好調だった 2019 年度 (3 億 4400 万ユーロ) 比では 63.4%減となりました。税引後損失は 4,350 万ユーロ (2019 年度: + 5,080 万ユーロ) です。

メッセ・デュッセルドルフグループの最終売上は 1.36 億ユーロとなり、昨年 12 月予想の 1.35 億ユーロからわずかながらも上方修正となりました。2019 年度 (3.78 億ユーロ) 比では -63.8% の減収となり、税引後損失は 5,350 万ユーロ (2019 年: +5,660 万ユーロ) となりました。

いっぽう、グループの資本金は 4.34 億ユーロ (2019 年: 5.18 億ユーロ)、自己資本率は 62.2% (2019 年: 66%) と依然高い水準を維持しています。

### 【デュッセルドルフ市にとって重要なメッセ産業、2021 年の見通し】

5 月 12 日に開催された株主総会において、配当の見送りが決定されるとともに、デュッセルドルフ市長であるシュテファン・ケーラー博士は「現在の最優先事項は、メッセ・デュッセルドルフがコロナ後の世界で再び活躍できるよう内部強化をすることだ。これまでのバーチャルな期間を経て、人々はやはりリアルな交流を求めている」と述べました。

Covid-19 により、2020 年は予定されていた 14 のイベントが中止または延期を余儀なくされました。開催された 7 つのイベントには 5,422 社が出展し、534,367 名が来場しました。2020 年春のロックダウン以降、ドイツで初めて再開された大型メッセとして 2020 年 9 月に開催された CARAVAN SALON では包括的な衛生・感染防止コンセプトが導入され、107,000 名の来場者と 337 社の出展者の安全確保とメッセの成功は両立できると証明しました。

現状、デュッセルドルフでのメッセ再開は 2021 年秋に予定されており、CARAVAN SALON Düsseldorf (8 月 27 日-9 月 5 日)、REHACARE (10 月 6-9 日)、A+A (10 月 26-29 日)、MEDICA、COM-PAMED (ともに 11 月 15-18 日) が控えています。今後はワクチン接種の進捗状況、出展者・来場者の渡航状況などを注視し、パートナーと共に動向を再評価していきます。

### 【サステナブル・マネジメント：デジタルへの注力、グローバルでのメッセ再開】

2021 年度メッセ・デュッセルドルフ社の業績予想は、売上高 1 億 730 万ユーロ、損失 7,700 万ユーロです。社長のディーナーは、「長期的な視野に立ち、コスト削減と戦略的施策を同時に

推し進める」と述べ、採用凍結等の継続実施に加え、部分的退職制度が議論されています。投資、メンテナンス費は 2021 年度の投資予算は 1 億 500 万ユーロ、メンテナンス費 7,600 万ユーロと、最低限に抑えられています。

成長戦略の観点では、デジタルフォーマットの強化による収入源の多様化を推進します。ストリーミング、オンデマンドコンテンツ、出展者プロフィールなどを利用すれば、物理的に直接会場に行けない人々も、メッセに参加することが可能です。出展者もまた、より多くの潜在顧客にアプローチすることができます。リアルとデジタルの融合により、業界にとって重要な、1 年 365 日動きのあるコミュニティが形成されるのです。2020 年 10 月には初のバーチャルイベントとして glasstec VIRTUAL が開催されました（来場者：110 개국超・1 万名、出展者：44 개국・800 社）。また 11 月に行われた virtual.MEDICA、virtual.COMPAMED の来場者は 169 개국・45,000 名、出展者は 63 개국・1,500 社を記録し、2021 年 4 月の virtual.drupa は 35 개국・212 社の出展者、155 개국から 45,000 名のお客様にご活用いただきました。

また中国、ロシア、インドではメッセが再開され、好調な滑り出しを見せています。メッセが引き続きビジネスの基盤であり、リアルなイベントに対する需要が依然として高いことの表われです。プレゼンテーションや情報、交流やネットワーキングのための業界プラットフォームは経済の活性化にとって重要な役割を果たします。メッセ・デュッセルドルフグループは、今後もメッセという形で、信頼関係構築に欠かすことのできない人と人との出会いを提供していきます。

全文（英語）は[こちら](#)  
[Factsheet](#)

【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 4-1 ニューオータニ ガーデンコート 7F

TEL: 03-5210-9951 e-mail: [mdj@messe-dus.co.jp](mailto:mdj@messe-dus.co.jp)

メッセ・デュッセルドルフグループ

メッセ・デュッセルドルフグループはコロナウイルスの影響を大きく受けた 2020 年、1 億 3600 ユーロの売上高を記録しました。デュッセルドルフで開催された 7 つのリアルメッセでは、合計 5,422 社の出展者が 534,367 名の来場者に向け最新製品やサービスを紹介しました。メッセ・デュッセルドルフが策定した画期的な衛生・感染防止コンセプトは、2020 年春以降初めて開催されたメッセである CARAVAN SALON から採用されています。デュッセルドルフの拠点では「機械・機器・プラント」、「商業・サービス」、「医療・健康」、「美容・ライフスタイル」、「レジャー」の 5 つの産業分野において約 40 の業界メッセが開催されており、うち 20 が主催の No.1 メッセ、また 15 が堅調なパートナー・ゲストイベントです。また、子会社 Düsseldorf Congress はコンベンション、会社イベント、会議、ミーティングなどを年間 1,000 件以上運営しています。さらに海外ではメッセ・デュッセルドルフグループが主催イベント、合同・委託イベントを 75 件開催しており、輸出されたプラットフォームとして世界的に見ても高い水準を誇っています。141 개국をカバーする 77 の在外代表部（7 社の在外子会社を含む）を有し、メッセ・デュッセルドルフはグローバルなネットワークを構築しています。